

研磨工程、電着塗装工程、放電加工、溶接工程などにおける微粒子、粉塵微粒子が機械加工品質、および生産性能に与える影響を討議している微粒子問題専門委員会と、新規反応場としての微細気泡の工学的体系と活用法、微細気泡を利用した二酸化炭素の固定化、工場排水処理、土壌改良、医療器具・野菜・ペット洗浄などへの応用を討議している微細気泡研究会が共催で講演会・技術交流会を企画しました。製造工程における微粒子対策、製造工程別の分離、除去技術、マイクロ・ナノバブル技術にご興味・ご関心のある研究者及び現場技術者は奮ってご参加下さい。

**ゴミか宝か?!ものつくりにおける微粒子とマイクロナノバブル
微粒子問題研究会・微細気泡研究会 ジョイント講演会
第4回「微細気泡の応用技術」講演会**

<http://www2.scej.org/cre/schedule.htm>

(併催:第11回「微粒子問題専門委員会」研究会)

<http://www.jsat.or.jp/subcommit/index.jsp?no=12>

- ・主 催：(社)化学工学会反応工学部会「反応場の工学 分科会」
(社)砥粒加工学会微粒子問題専門委員会
- ・協 賛：日本海水学会、技術士協同組合、NPO日本技術経営責任者協議会
- ・日 時：2009年 5月22日 (金) 13:30～17:00 (受付13:00～)
- ・場 所：上智大学四谷キャンパス 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
中央図書館 9階 L-921室 (講演会)、11号館 7階 第1会議室 (技術交流会)
<交通> http://www.sophia.ac.jp/J/sogo.nsf/Content/access_yotsuya
JR中央線、東京メトロ丸ノ内線・南北線/四ッ谷駅、麴町口・赤坂口から徒歩5分

・プログラム：

1)講演会：[共通テーマ；ゴミか宝か?!ものつくりにおける微粒子とマイクロナノバブル]

- 13:30-13:50 開会挨拶および微粒子問題専門委員会の紹介
上智大学理工学部機能創造理工学科 教授 清水 伸二
- 13:50-14:35 「ものつくり現場の微粒子ゴミ対策 -金属の溶融加工-」
技術士 仲原 啓二
- 14:35-15:20 「ゴミとなる微細気泡の光を利用した除去技術」
東京理科大学工学部第一部機械工学科 助教 元祐 昌廣
- 15:40-16:25 「超音波によるマイクロバブル群の凝集・再分散を利用した
浮上分離プロセス」
慶應義塾大学理工学部応用化学科 教授 寺坂 宏一
- 16:25-17:10 「粒子と気泡の微細化の接点とは」
千葉工業大学工学部生命環境科学科 教授 尾上 薫

2)技術交流会 (17:25-18:45)

- ・参加費：主催・協賛団体の会員：2,000円、学生：1,000円、その他：4,000円、
技術交流会参加者は上記金額にプラス2,000円 (学生はプラス1,000円)
(当日会場にて徴収致します。)
- ・申込み方法および申込み先：参加ご希望の方は、(1)参加者氏名、(2)所属と職位、
(3)所属する主催・協賛団体名もしくは非会員の場合はその旨、(4)交流会参加
希望の有無を明記の上、電子メールにて下記の松本宛にお申し込み下さい。
〒275-0016 習志野市津田沼2-17-1 千葉工業大学工学部生命環境科学科 尾上 薫
(連絡窓口) 千葉工業大学資源環境総合開発センター 松本 真和
Tel: 047-478-0415, E-mail: masakazu.matsumoto@it-chiba.ac.jp